
2030 年に向かう NAC の歩み

西大和学園カリフォルニア校
平日校校長 小倉佳恵

運動会、本校交流会、オープンハウス、そしてハロウィーン、と、行事が詰まった 10 月があつと言う間に過ぎました。特に今年度のオープンハウスは、コロナ前 2019 年度までに実施していたように、日曜日にすべての学年をご参観いただく形式で開催し、幼稚園から 9 年生までの本校の幼小中一貫した教育をご覧いただくことができました。保育や授業は日々の研鑽が必要であり、まだまだ努力が必要です。保護者の皆様の温かいご支援に感謝して、保育力と授業力の向上に努めて参りたいと思います。

さて、11 月は、忙しい月が終わって例年少し気持ちが緩んでしまう時期でもありますが、今年度の小中学部は、文科省研究「グローバルパートナーシップ形成のためのプログラム開発研究 (AG+)」に関連した授業研究が本格的に始まります。各学年の活動目標や内容を次ページに載せていますので、ご参照いただき、保護者の皆様をお願いしたい点も合わせてご確認いただければと思います。AG+は、各教科の内容に工夫を加えることで、グローバル化 3.0 時代に対応できる「他者と協働して新たな魅力を創り出す力」を育成していくことを目的としています。この教育研究が 1 年から中学部を通した一貫したカリキュラムとなることで、NAC の魅力が更に引き出せるようにしたいと思います。尚、本研究は東京学芸大学名誉教授佐藤郡衛先生をはじめ、3 名のアドバイザーのご助言をうけながら実施いたします。NAC の教育力を高めるとともに、ロサンゼルスので頑張っている子どもたちの様子を、より多くの方に伝えていきたいと思います。

また、4 月の全体保護会でもお話いたしました。グローバル化 3.0 時代に向けた文科省のプロジェクトとして、世界の日本人学校における教育実習が推進されています。少子化が進む日本において、日本以外の国の子女を受け入れていく準備が必須ですが、そのためには教師が多様な言語力や文化的背景をもつ子どもたちを効果的に指導できる必要があります。海外の日本人学校が実習の場に選ばれることになりました。NAC においては、今年度、大和大学から 2 月下旬に 2 名の実習生を小学部で受け入れます。「探究・誠実・気迫」の校風を基盤にもつ西大和学園グループから、3 学期にやる気に満ちた実習生を迎える準備も進めています。

行事満載の 10 月を終え、心と体が生き生きしている子どもたちに負けないように、教職員も学校も新しいことに挑戦していきたいです。

文科省研究と個人情報の扱いについて

平素より本校の教育にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。7月の浪漫飛行でお知らせいたしましたが、本校は2023年度7月、文科省より「グローバルパートナーシップ形成のためのプログラム開発研究(AG+)」を委託されました。これはOECD(経済協力開発機構)が打ち出しているグローバル化3.0時代に対応するため「他者との協働により、既存の知識から新しい知識を生み出すことができる力」を小中学校のうちから育てていこうとするものです。

この動きを受け、小中学部では下記のような教育研究を進めております。研究過程において、児童生徒に育成される力を調査することになりますが、「協働学習の力、適応力と好奇心、創造力」という3分野に分けて各学級で児童生徒を対象とした事前事後アンケート等を実施したり、関連する単元の評価観点を研究いたします旨、お知りおきください。尚、アンケート結果や育成された力を研究報告する場合は、個人情報としてではなく、無記名や平均として扱います。

また、お子様の作品や感想文等を研究報告に掲載したり、パートナー校に送付したり、学習にご協力いただいている店舗に掲示したりする場合も想定されますが、学校のプライバシーポリシーに沿い個人情報の取り扱いには十分に配慮してまいります。また、研究に関連する校外学習・授業・文化祭の写真やビデオが海外子女教育振興財団のウェブサイトに掲載される場合がございます。これらに関するお子さまの著作権と肖像権について、ご承諾いただけない場合や、編入学時に「情報誌・ホームページ等への写真等の掲載」について、不掲載をご希望になっていられるご家庭のうち、研究報告への掲載であればご許可いただける場合は、担任までご連絡いただきますよう、お願いいたします。

本研究が本校の児童生徒に新たな力を育成するものとなり、広くは他の学校の教育推進の参考になるよう各教職員、尽力してまいりますので、何卒ご理解いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

～日本の魅力をもとに他者と協働して新たな魅力を創り出す子どもの育成～ 2023～2026年度(予定)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	中学部
研究目標	他者との協力と協働により既存の知識から新しい知識を生み出すことを通して、適応力、創造力、好奇心を生かし、新しい物や価値を創造することができる(OECD)						
	共に楽しむ	やり取りする	考えを交換する	共に選ぶ	共に創る	共に広げる	共に提言する
課題名	世界に広げよう! 日本の昔遊び	Americanおもちゃを作ろう ～Japan×America～	USP(Universal Snacks POP)～日本×米国の菓子POP作り～	Let's create!日魅力×米魅力SYMBOL★	世界に広がれ 新「落語」	日本とアメリカ駆け 橋大作戦	Los Angeles こども未来都市宣言
課題内容	日本の伝承遊びを伝え、そのルールを創ることで新しい遊びを創り、英語を用いて協働学習に積極的に親しむ	現地玩具店でのインタビューを通し米国のおもちゃの特性を知り、日本のおもちゃの良さと合わせ、やり取りを通して新しいおもちゃを一緒に創り出す	日系企業から売り上げを高めるPOPの工夫を学び、日米文化や双方の味を取り入れた新たなお菓子の効果的なポップを相互にアイデアを交換して創作する	米国の州と日本の県の魅力を発信し、互いに選び合う活動を通して、友好のシンボルを新しく創作する	米国のユーモアに富んだ昔話を盛り込み、日本の落語の良さと合わせて新しい落語を創作	「思いやり」を推進する言葉や活動を創り、キャンペーン期間を設け広める	SDG11「住み続けられる町づくり」を現地大学生・奈良本校中学生・交流校の生徒と分析することで10年後のロサンゼルスに向けた提言としてまとめる

【AG+運営総括】

海外子女教育振興財団 綿引宏行理事長

【教育研究アドバイザー】

東京学芸大学佐藤衛都名誉教授・神田外語大学拝野寿美子 准教授・明星大学佐藤公孝教授・国際交流基金 ロンドン日本文化センター大船ちさと日本語上級専門員

浪漫飛行 11月号



11月のスケジュール

日	曜	幼稚園	小学部	中学部
1	水	月一集会		
2	木	避難訓練	避難訓練 7限特活(委員会)	避難訓練 7限特活(委員会)
3	金			
4	土			
5	日	Daylight Saving	Daylight Saving	Daylight Saving
6	月		全校朝礼	全校朝礼
7	火			定期考査一週間前
8	水			
9	木			7限特活(クラブ)
10	金	Veterans Day 代休	Veterans Day 代休	Veterans Day 代休
11	土			
12	日			
13	月		学部別朝礼	学部別朝礼 考査前日4限一斉下校
14	火			2学期期末考査(1日目)
15	水	午前保育(職員会議)	4限授業 一斉下校(職員会議)	2学期期末考査(2日目) 第2学期期末考査(3日目)
16	木	11月誕生会	7限特活(委員会)	7限特活(委員会)
17	金			
18	土			
19	日			
20	月		学部朝礼 6限授業 一斉下校	6限授業 一斉下校 グローバルリーダー養成講座(校外実施) ※
21	火	秋の遠足		【9年】ハイテスト※
22	水	Thanksgiving Day(休校)	Thanksgiving Day(休校)	Thanksgiving Day(休校)
23	木	Thanksgiving Day(休校)	Thanksgiving Day(休校)	Thanksgiving Day(休校)
24	金	Thanksgiving Day(休校)	Thanksgiving Day(休校)	Thanksgiving Day(休校)
25	土			
26	日			
27	月		学部別朝礼	学部別朝礼 【9年】5限授業、6限～三者懇談
28	火			【9年】5限授業、6限～三者懇談
29	水			
30	木		7限特活(クラブ)	7限特活(クラブ)
	備考	<特別な下校時刻> ・15日(水) 午前保育 年長12:15・年中12:05・ 年少11:55 ひよこ14:40	<特別な下校時刻> 15日(水) 1～4年生12:25 5～6年生12:30 20日(月) 15:15	<特別な下校時刻> 13日(月)12:25 20日(月)15:10 ※年間行事予定より日程変更



来月の予定表(変更の可能性がります)

12月のスケジュール

日	曜	幼稚園	小学部	中学部
1	金	月一集会		
2	土			
3	日			
4	月		学部別朝礼 通常補習最終日	学部別朝礼 通常補習最終日
5	火			
6	水	マラソン大会・午前保育	午前授業	午前授業、午後補習あり
7	木		7限特活(委員会)	7限特活(委員会)
8	金	おたのしみ会		
9	土			
10	日			
11	月		学部別朝礼、5限授業	学部別朝礼、5限授業
12	火		学部別朝礼 6限一斉下校	学部別朝礼 6限一斉下校
13	水	午前保育・懇談会(~16:00)	4限授業・懇談会(~17:00)	4限授業・懇談会(~17:00)
14	木	12月誕生会 午前保育・懇談会(~16:00)	4限授業・懇談会(~17:00)	4限授業・懇談会(~17:00)
15	金		5限大掃除、5限下校	5限大掃除、6限予行
16	土			
17	日			
18	月	午前保育	4限下校	中学部卒業証書授与式(午後)
19	火	2学期終業式	2学期終業式	2学期終業式 【9年】補習
20	水			【9年】補習
21	木			【9年】補習
22	金			
23	土			
24	日			
25	月			
26	火			
27	水			
28	木			
29	金			
30	土			
31	日			
	備考	<特別な下校時刻> ・6日(水)、13日(水)、14日(木)、18日(月)、19日(火) 午前保育 年長12:15・年中12:05・年少11:55 ひよこ14:40	<特別な下校時刻> 6日(水)、13日(水)、14日(木)、18日(月)、19日(火) 1~4年生12:25 5~6年生12:30 12日(火)15:15 15日(金)14:20	<特別な下校時刻> 6日(水)12:25 (補習受講者は14:30) 13日(水)、14日(木)、19日(火)12:25 12日(火)15:15 15日(金)15:20 18日(月) 9年HR終了後解散 7、8年14:30



2023年度 小中運動会
10月15日(日) in Miraleste

白組



紅組



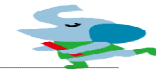
保護者競技のご参加ありがとうございました。

今年も Miraleste で無事に運動会を迎えることができました。紅白それぞれの団長の想いのこもった選手宣誓から始まり、一人ひとりの児童生徒が最後まで諦めずに頑張る姿は、本当に印象的だったのではないかと思います。演技では、それぞれの学年が協力して一丸となり、練習の成果を発揮することができました。応援合戦では、学年を超えて共に練習を続けてきました。高学年のリーダー達が、試行錯誤を繰り返しながら作り上げた応援。学年を越えた力がそこに集結したからこそ、最高の運動会になったのではないかと思います。子どもたちには、この運動会で得た、「達成感」や「自信」を次の行事に生かして頑張っていって欲しいと思います。





第13回 附属幼稚園運動会



10月14日(土)、爽やかな青空の下、第13回附属幼稚園運動会が行われました。この日に向けて子どもたちは日々の練習を積み重ね、本番をとっても楽しみにしていました。当日は多くの保護者の方々に見守られ、緊張や嬉しさ、ちょっとした照れくささも見せながらこれまでの成果を十分に発揮してくれました。年少組のダンス、年中組のパラバルーン、年長組の組立て体操など、お子様の学年の演目を楽しむと同時にお子様の昨年度からの成長を感じ、他学年の演目を通して来年度への期待も膨らんだのではないのでしょうか。親子競技では『大好きなお父さん・お母さんと一緒に触れ合いながら競技を楽しむ!』という普段の園生活ではなかなかできない体験をしました。当日まで一緒に子どもたちの気持ちを盛り上げ、温かく見守ってくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました!!この運動会を通して、心も身体も成長した大きく子どもたち。ここからまたどのような成長を見せてくれるのか楽しみです♪



What is Native American Heritage Month?



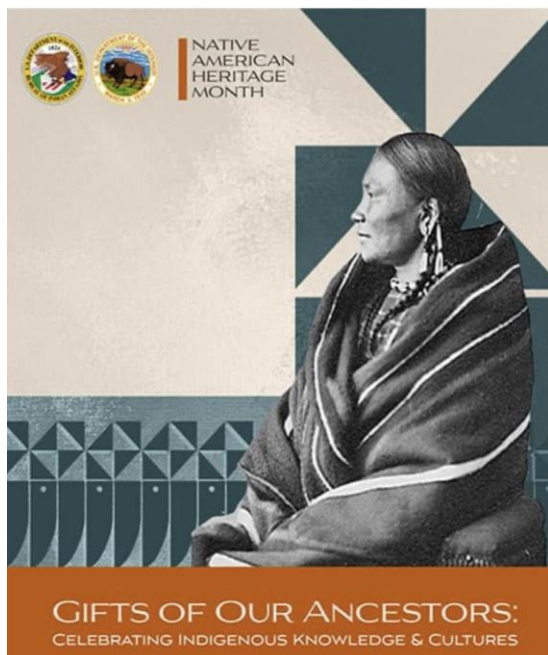
In the month of November, we call to attention our nation's original inhabitants and their descendants, recognizing and honoring their culture, traditions, languages, stories and achievements. These people include our Native American, Alaska Native, Native Hawaiian and Island communities.

What is Native American Heritage Day?

Because of legislation signed by Former President Obama, the Friday after Thanksgiving is permanently designated as Native American Heritage Day.

What is the color for Native American Heritage Month?

The color red was chosen as it is an important color in Native American culture.



Written by: J Mariano